

NPO法人アースネットワーク研究レポート ムラサキ、キハダ、和紙染 2017年1月-12月



△ムラサキ、ニホンアカネ、タデアイの栽培

△生紫根、乾燥紫根、ニホンアカネ生根、タデアイの生葉から染料を作る。△色素を含む部分

△紫根、茜根、タデアイ等の抽出方法



△紫根色素の保存と変化

△染料の種類と先媒染と中媒染、後媒染の関係

△染色温度、媒染温度、pHによる変化

△素材による違い、羊毛、和紙、絹、混紡等



△染料植物の採取時期、利用部位：キハダ

△染料の保存期間、保存方法

△紫根、櫨、和紙染に使う染料の作り方

△和紙を染める下準備～仕上げまで